

広報 えりも

Public Relations Erimo



1 月 2016
号 No. 926



私たちが北海道の

民俗芸能を伝える

ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業

12月13日に森町で開催された「ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業成果発表会」に、えりも岬小学校3年生以上の18人が参加し、襟裳神楽を発表してきました。道教育委員会が、子どもたちの民俗芸能への興味関心や郷土愛を育み、これからの後継者の育成と民俗芸能の振興を図ることを目的に実施したものです。道南ブロックの小中学生4団体60人は、勇壮華麗な舞や太鼓を披露しました。学校や地域の指導者から教わり、地元のお祭りで活躍する子どもたち。後継者が育ち、伝統文化が引き継がれていきます。

新年を迎えて

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を町民の皆さんとともに迎えることができましたことを心からお慶び申し上げますとともに、平素から町政各般に対する温かいご理解とお力添えを賜っておりますことに對し、深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、戦後70年という節目で平和の尊さを痛切に感じる一年となりましたが、3月にチユニアで、11月にはフランスにおいてイスラム過激派組織による襲撃事件が起きたことや内戦が続くシリアやアフガニスタンから欧州に渡る難民が急増するなど不安定な世界情勢が浮き彫りになっています。

また、国内では9月の台風による大雨で鬼怒川の堤防の決壊や屋久島町の新岳の爆発的な噴火に端を発した、箱根山、桜島、阿蘇山の火山活動の活発化など自然災害による被害も多く出ました。日高管内でも1月に低気圧の通過にともなう高波のため、JR日高線で線路脇の土砂が流失し一部区間は復旧したものの、現

在も鵠川と様似間は運休していません。この路線は、沿線住民にとって欠かせない移動手段であり、観光振興の柱として地域活性化の重要な社会基盤でもあります。早期の全線運行を目指して、管内各町と連携して取り組んでいきます。

そんななか、昨年は町の基幹産業である昆布漁は、地区的にばらつきはあるものの、全体的には平年並みの生産量を確保し、秋サケ漁につきましても漁獲量が25・2%、漁獲額が31・7%増となり、漁獲量、漁獲額ともに3年連続で前年を上回りました。

また、襟裳岬周辺で深刻な漁業被害をもたらしていた「ゼニガタザラシ」につきましても、9月に環境省のレッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）が見直され、準絶滅危惧種にランクが変更となりました。町としても関係機関と連携し個体数管理や被害防除など、より実効性のある効果的な対策を実施するよう積極的に取り組んでいきます。

昨年11月には、大変うれしいニュースがありました。深川市で開催された北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会の女子の部で「えりも岬ウインディーズ」が初優

勝いたしました。全道制覇は大変名誉なことであり、3月の全国大会まで更に練習に励んでいただき、ひとつでも多くの勝利を期待します。

迎えました28年は、町の中長期的な将来のあるべき姿とその実現に向けた様々な施策の振興に努めていかなければなりません。特に少子高齢化という課題を抱えながら、極めて厳しい財政状況のなか「安心・安全で快適な暮らしを守るとともに、時代にあった活力あるえりも町の実現を目指してまいりますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年が、町民の皆さんにとりまして良い年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



えりも町長

岩本溥叙

年頭のごあいさつ

町議会 第4回定例会

12月18日、第4回定例会が開会されました。町長と教育長からの行政報告から始まり、続いて議員5人から13件の一般質問がありました。

条例改正、補正予算など提出された議案は、すべて原案どおり可決され、会期1日で閉会しました。

一般行政報告と教育行政報告を要約して掲載します。

一般行政報告

マツカワ稚魚の放流

本年度も、栽培漁業伊達センターで種苗生産されたマツカワ稚魚45万1千尾を6月26日から7月10日まで、3回に分けて、えりもセンターに搬入し、中間育成を行いました。稚魚は、その後順調に成長し、8月27日から10月23日にかけて、日高管内17の漁港において、44万8千尾を放流することができました。

町内では、関係機関、小学校の児童、

幼稚園及び保育所の園児の参加協力により12万2千尾を無事故放流することができ、今後のマツカワ資源の増大に大きく期待するものであります。

ゼニガタアザラシ

9月15日に環境省のレッドリストが見直され、ゼニガタアザラシは絶滅危惧Ⅱ類から準絶滅危惧種にランクが変更となりました。

そこで、今後のえりも地域におけるゼニガタアザラシと地域との共存のあり方について検討する環境省の「えりも地域ゼニガタアザラシ保護管理協議会」の設立会議が、10月22

日にえりも岬の林業総合センターで開催されました。会議には、地元漁業者やえりも漁協の職員、観光、研究者などの関係行政機関が参加し、北海道大学大学院桜井特任教授を会長に選出するとともに、本年度末までに策定する「えりも地域ゼニガタアザラシ特定希少鳥獣管理計画」について協議が行われました。

地元からは、具体的な捕獲方法や頭数、漁業被害対策についての意見が出されましたが、環境省の「管理計画」は、個体数管理や被害防除などの大まかな方針を定めるもので、具体的な取組内容については、今後策定される「ゼニガタアザラシ管理事業実施計画」の中で、地元と協議のうえ決めていくとのことでした。

町としても、関係機関と連携し、漁業とアザラシが共存していくために、より実効性のある対策を実施するよう積極的に取り組んでいく所存であります。

えりも岬漁港

10月9日早朝、発達した低気圧による高波により、えりも岬漁港市場前の東防波堤の胸壁部分が約26メートルにわたって倒壊し、一部は漁港内に落下しました。また、同じく東防波堤の先端部分のコンクリートブ

ロックが傾くなどの被害も発生しております。

水産庁水産施設災害対策室による現地視察が10月13日に行われ、翌14日には北海道との応急工事についての協議が行われました。

その結果、市場前の倒壊部分については、災害査定前の応急工事による復旧が可能となり、12月1日に入札が行われ、復旧工事を実施する予定でしたが、入札が不調となり工事が実施できなくなりました。

今後については、12月14日と15日に災害査定を実施し、査定による国費の配当が分かる2月下旬から3月上旬に、市場前の倒壊部分と先端部分をまとめて再度入札を行い、復旧工事を実施する予定となっていることをご報告いたします。

豊似湖ヘリコプター遊覧飛行

株式会社JTB北海道と連携し、旧目黒小中学校グラウンドをヘリポートとして、大人一人1万3千円で、約6分間の豊似湖上空を一周する「豊似湖ヘリコプター遊覧飛行」を9月19日から10月5日までの17日間実施しました。

期間中には、香港、台湾、タイの外国人を含む道内外から51組93人の利用があり、「ハートレイクを見ら

れて感動した」などおおむね好評でありました。しかし、一方で、強風などの悪天候により、7日間も運休するなどの課題も残りました。

次年度以降の実施に向け、参加者アンケートに多く寄せられた「フライト時間が短い」「襟裳岬も遊覧して欲しい」などの意見を参考に、JT B北海道と協議してまいりたいと考えています。

また、ヘリの遊覧だけではなく、郷土資料館とも連携し、豊似湖や猿留山道を活用した体験型観光のメニュー開発にも取り組むことにより、襟裳岬に続く観光の拠点としたと考えております。

ふるさと納税寄附金

えりも町のふるさと納税寄附金制度については、昨年12月1日に寄附者に対して、お礼の特産品をお贈りするなどのリニューアルを実施し、予想を大幅に上回る寄附をいただいたところでした。

町といたしましたは、新たなお礼の品の開発や定期的な見直しが必要不可欠との認識から、9月1日にお礼の品のリニューアルを実施いたしました。新たに5社が加わり、お礼の品や宿泊券などこれまでの42品目から79品目に増えました。

その結果、リニューアル前の8月とリニューアル後の9月を比較しますと、件数にして約2700件と大幅に増加しております。

今後関係機関と連携し、ふるさと納税寄附金制度の改善やお礼の品の開発、改良を行い、より多くの方にえりも町を応援していただけるよう努めていきたいと思っております。



ふるさと納税お礼の品、リニューアル後のカタログ

えりも海と山の幸フェスティバル

第34回えりも海と山の幸フェスティバルを、10月4日にスポーツ公園で開催し、札幌えりも会の皆さんほか、町内外から訪れた8300人の方に秋のイベントを楽しんでいただきました。

開催の数日前から、悪天候により時化が続いていたため、サケの入手が心配されましたが、当日は無事に恒例の鮭のつかみ捕り大会、えりも

漁協女性部による鮭鍋の無料提供やイクラ井の販売を実施することができました。

会場では、航空自衛隊襟裳分屯基地准曹会によるカレーうどんの無料提供、えりも産の和牛肉や魚介類など特産品の販売、餅まき大会やえりも高校生による駒踊り披露、日高振興局森林室による木育教室などの行事が行われました。

フェスティバルに協賛、後援いただいた産業団体をはじめ、各団体の皆さまに感謝を申し上げる次第であります。

緑化事業

えりも岬の緑を守る会主催の「えりもイキイキ森林づくり事業育樹祭」が11月10日に、百人浜のえりも岬国有林内で開催されました。

当日は、悪天候にも関わらず、漁業者はじめ町内外の110人の方に参加いただき、高さ4〜5メートルほどに育ったクロマツの林で、のこぎりを使い、枝落とし作業を行いました。

また、緑化事業60周年の時に締結された日高南部森林管理署とえりも岬の緑を守る会との「ふれあいの森」における森林整備等に関する協定につきまして、引き続き国有林での活

動を実施していくために、新たに平成32年3月31日までの協定を締結していることをご報告いたします。

町といたしましたは、今後も関係機関と連携し緑化活動を継続していくとともに、この緑化事業が襟裳岬をよみがえらせたという歴史について、様々な機会をとおして、次の世代へ受け継いでいきたいと考えております。

サケの飯寿司づくり体験

えりも地域力発掘協議会主催の「第7回サケの飯寿司づくり体験会」が11月14日と15日に開催されました。飯寿司完成まで定期的に重石などのアドバイスを行うことが人気を呼び、本年も名寄市、森町など道内各地から75組118人の参加がありました。

14日はえりも栽培センターで、下準備であるサケの三枚おろしと切り身づくりを行い、翌15日には、えりも町第二体育館において「つけものコンクール」で入賞常連の渡部智佳子さんを講師に、樽に漬け込む作業などを行い、飯寿司づくりを体験していただきました。

町といたしましたも、この事業は秋サケの利用や町内に宿泊するなど経済波及効果も大きいことから、今後も

関係機関と連携し継続に向けて協力していききたいと思えます。



サケの飯寿司づくり体験の1日目、サケのさばき方を指導する町料飲店組合長の久慈裕文さん

女性特有がん検診の実施

女性特有の疾病であります乳がん及び子宮頸がんの検診を、10月16日と17日の両日、保健センターにおいて実施しました。2日間で延べ196人の方がこの検診を受けましたが、これは昨年度と比較しまして約29%の増加となっております。受診される方が増加した要因の一つとしましては、有名女性芸能人が乳がんであることが公表し、摘出手術を受けたことが大きく報道されたことに加えて、検診を受けることの大切さも呼びかけ

たことが挙げられますが、この状況が一時的な関心の高まりで終わらないよう、今後におきましても、定期的な受診機会の確保と、日常的な検診などのセルフチェックの重要性を周知してまいります。

また、乳がん及び子宮頸がんの検診は、基準となる年齢に該当する方にクーポン券を郵送しております。

このクーポン券を利用することにより、浦河赤十字病院や帯広北斗病院など延べ10の契約医療機関において、無料で検診を受けることができますので、対象となる方への受診勧奨も継続して図ってまいります。

土・日曜日に係るごみの直接搬入

土・日曜日に係るごみの直接搬入については、これまで「燃やせないごみ」をクリーンセンターで受入れておりましたが、12月から「燃やせないごみ」の受入れも清掃センターで開始をいたしました。

受入日については、これまですべての土・日曜日で受入れていたクリーンセンターを奇数週の土・日曜日とし、偶数週の土・日曜日を清掃センターの受入日としたものです。

なお、この取り組みは、本年度末までの試行とさせていただきます。今後については、その利用実績をみなが

ら検討を進めたいと考えているところです。

大洲市訪問団との交流事業

9月29日、愛媛県大洲市の市民訪問団、総勢25人が本町を訪れ、福祉センターで交流会を開催しました。

団長の小島健一郎副市長をはじめ大洲市民の皆さまには、ブランド鮭「銀聖」などの地元食材を使った料理を味わいながら、郷土芸能「えりも駒踊り」のステージを楽しんでいただきました。



大洲市訪問団に郷土芸能「えりも駒踊り」を披露するえりも駒踊り保存会のメンバー

本町からは、各種団体の代表者や平成25年度交流事業で大洲を訪問したえりも漁協女性部のメンバーが交

流に出席し、大洲市側から観光情報の動画が紹介されるなど、交流を深めました。

大洲市とは、平成5年に合併前の旧肱川町にえりも風の会が大風を寄贈したのをきっかけとして、双方の友好関係が育まれてきました。今後も姉妹都市としての関係を大切に、この交流が住民レベルで定着するよう努めてまいります。

JR日高線の早期復旧に関する要望活動

低気圧による高波で線路脇の土砂が流出し、1月から不通となつているJR日高線について11月16日と17日の両日、日高町村会がJR北海道や国の関係機関に早期全線復旧を求めて緊急の要望活動を行いました。

この要望に先立ち、日高振興局長と管内の7町長で構成する「JR日高線と地域振興に関する検討会議」を設置し、日高線の利用促進策や鉄路を活用した地域振興策などをとりまとめ、今回、沿線自治体の提案として各要望先に提出しております。

日高線は、地域住民の日常生活にとって欠かせない路線であり、観光振興を図るうえでも、鉄路は重要ツールとなることから、管内各町と連携して早期復旧の取り組みを進めます。

教育行政報告

全国学力・学習状況調査の結果

小学校6年生と中学校3年生を対象とした本調査結果の全道の状況が11月に公表されました。

その結果については教育委員会、だよりでもお伝えしたところですが、当町の本年度の結果は、小学校では、これまで課題であった応用力の算数Bが全国平均正答率の差が縮まり、領域では国語A「書くこと」、算数A「数と計算」、算数B「図形」で全道を上回りました。

児童質問紙では、「家で学校の授業の復習をしている」や「授業の中で分からないことがあったら、その場で先生に尋ねる」と回答した児童の割合などが全国を上回りました。

次に中学校では、各教科においてまだ全国平均値との差はあるものの本年度は、3教科の国語B、数学A、数学Bで全国との差が縮まりました。領域では国語A「話すこと・聞くこと」、「読むこと」が全国平均値とほぼ同様ですが、数学と理科では、すべての領域で全道を下回りました。

生徒質問紙では、「1日どれくら

いの時間、家で勉強しているか」の回答では、1時間内の生徒が全国30.9%に対して、51.3%という状況にあります。

次に、この調査がスタートした平成19年度からの平均正答率の推移を見ると、小学校では平成24年度以降、右肩上がりとなり、顕著に国語A・B、算数A・Bともに、全国平均値に近づいています。

中学校では、年度によって違いはあるものの、国語と数学について、平成26年度から向上の跡が、微増ですがうかがえます。

今後も、これまでも増して「チムえりも」で一丸となつて、推進してまいりたいと考えております。

学校力向上に関する総合実践事業の推進

2年目となる本事業は、講演や授業研究を一層深め、推進が図られました。

6月30日には、道内アドバイザーによる講演会「学校間連携を生かした人材育成や学習指導を考える」、8月25日には、道外アドバイザーによる「学力向上を図る授業づくりの在り方」の講話や、前段には各講師が授業参観し、指導助言をいただきました。また、10月30日には道立教

育研究所講師による「キャリア教育」の学習会、11月9日と10日には、各学校の校長と教育向上対策委員会のメンバーが、学校力事業を推進している登別市立幌別小学校を視察し、授業を参観するとともに、指導方法の在り方などについて学んできました。

庶野小学校とえりも小学校の研究発表会

毎年度2校が2年間の町指定を行い、公開研究会を開催しています。

本年度は、庶野小学校が11月19日、えりも小学校が11月27日に、それぞれ研究発表会を開催しました。ご参観いただきました町議会議員の皆様には厚くお礼申し上げます。

庶野小学校では、教育環境の充実や学習規律の徹底、複式や単式の算数指導、えりも小学校では、学ぶ学習規律の徹底や板書構造とノート指導の一体化、まとめの段階の充実など、算数を柱にした研究でありました。

研究実践に積極的に取り組まれた両校の教職員の皆様に対し、心から感謝するとともに、今後の一層の充実を期待するものであります。

日高教育局指導主事と教育委員の学校訪問

学校経営の充実と教職員の指導力

向上を目的とする本訪問は、12月10日まですべての学校において延べ21回実施されました。

各学校の学級を参観し、板書構造とノート指導、課題とまとめを明確にすることなど、教科指導の在り方について指導主事から指導助言を受けました。

3学期は、まとめの訪問を実施し、本年度は27回の訪問が行われ終了する予定です。

また、教育委員の学校訪問については、11月25日のえりも高校の訪問をスタートに、各学校を訪問して学校経営の説明や授業参観をとおして、指導助言や感想等を述べ終了したところです。

いじめ調査の結果と対応

本年度2回目となる本調査が11月に実施されました。児童生徒のアンケートでは、1回目の6月調査以降から11月まで、小学校27件、中学校1件、高校0件の計28件が上がってまいりました。この調査結果を受けて、学校がいじめと認知した件数は、小・中・高とも0件でありました。

また、今年度もいじめ標語募集を継続して進めるとともに、町の人権擁護委員会と連携し、学校への啓発活動や道徳の授業で協力を得るなど

して進めてきたところです。教育委員会としても、今後も気を緩めることなく、学校、家庭、地域と連携を一層図り、進めてまいります。

中高一貫教育の推進

今年度については、4月の高校進路担当者による「中学生保護者向けキャリア教育説明会」をはじめ、8月には中高合同による「職業別ガイダンス」、10月には「1日体験入学」、「高校生活のガイダンス」や高校の「中学面談」を実施するなど、積極的に進められております。また、6月には中学生、9月には高校生向けの環境教育「百人浜に学ぶ」を実施しました。

授業では、高校教員の中高一貫教育講師等による乗り入れ授業をはじめ、教科コンクールや英語・漢字・数学検定、部活動の連携も進められ、積極的に中高連携の取組が推進されております。

えりも高校の教育活動

●進路指導

本校における進路指導は12月4日現在、40人中就職14人、進学が18人の計32人で、内定率80%となっております。指導に当たっては、3年生では夏期講習

や夏期勉強合宿、9月から11月の進路課外授業を計41回実施し、12月上旬の試験結果を受けて、毎日数時間の放課後学習等を行う計画が組まれており、教職員の熱意ある指導に心から感謝します。今後も全員の進路実現を目指し、より願いが叶うよう進路指導の継続を図ります。

●高文連美術展

9月に開催された北海道高等学校文化連盟苫小牧支部美術展において、本校美術部の4作品が出品され、最優秀賞と3作品が優秀賞となり、10月に札幌で開催された全道美術展に出品されました。今後も美術部のさらなる活躍を期待するものであります。

●バレーボール部の全道大会出場

10月3日に新ひだか町で開催された「第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道支部予選会」で、女子バレーボール部が優勝し全道大会への出場権を獲得しました。11月12日の札幌での全道大会には、修学旅行等と日程が重なるなどの理由から、残念ながら大会出場を辞退しました。

社会教育

●家庭教育

町内の保育所や幼稚園の保護者と

教員で構成する幼児教育振興会は、10月28日に人形劇の鑑賞会「幼な子の集い」を福祉センターで開催しました。園児や保護者173人が来場し、大小様々な人形の動きや台詞を心から楽しんでいました。また、11月5日には「幼児教育講演会」を開催し、坂東元さん（旭山動物園園長）から、「伝えるのは命、繋ぐのは命」と題し、子どもと親のつながりの大切さについてお話ししていただきました。

●成人教育

生涯学習推進協議会は、11月3日に観劇バスツアーを実施し、町民32人が北海道四季劇場でミュージカル「キャッツ」を鑑賞しました。参加者からは、「毎年この機会を楽しみにしている」「来年も実施してほしい」などの感想が寄せられました。

●青年教育

10月29日、青年団体連盟の主催で、日本の伝統や食文化について理解を深める研修の一環として、「手打ちそば体験」を福祉センターで実施しました。参加した青年12人は、講師の指導を受けながら、そば粉とつなぎを使って「二八そば」を完成させる一連の工程を体験しました。

●高齢者教育

高齢者教室で学習する方々が一堂

に会し、知識と交流を深める「高齢者教室生大会」を、11月7日に福祉センターで開催しました。

北海道を中心に活躍する落語家の笑生十八番さんの講演や参加者による歌や踊りの披露に、大会に参加した121人の皆さんは大いに笑って楽しい時間を過ごしました。11月11日には、高齢者にかかわる身近な課題について理解を深め、各地域の教室生の皆さんに伝える「リーダー養成講座」を開催しました。講座に参加した各教室の代表者など21人の皆さんは、節電の方法や日常生活で受ける放射線について、北海道電力株式会社の方からの説明に、熱心に耳を傾けていました。

青少年健全育成事業

●PTA事業

えりも町PTA連合会は、11月11日に青少年健全育成会との共催で、えりも小学校において研究大会を開催しました。当日は、フリーアナウンサーとして活躍する元HBCアナウンサーの渡辺陽子さんから、「子育て体験談」いい話、そうでもない話」と題し、2児の母親として仕事と両立した経験をもとに、家庭での父親、母親の役割などについてお話ししていただきました。

●青少年事業

青少年体験活動推進事業「ジュニアリーダークースイン日高」が、10月31日から11月1日までの日程で、日高青少年自然の家を会場に実施されました。本事業は、北海道教育委員会が中学生や高校生に、地域を客観的に見つめる視野を養うことをねらいとして開催され、当町から、えりも高校1年生2人が参加し、「日高のいいところ探し」をテーマに、日高の魅力や課題について話し合いを進めながら具体的な行動計画の作成に参加しました。また、11月21日には今回で4回目を迎える青少年健全育成会主催の「えりも遊びリンピック」が町民体育館で開催されました。今後も、子どもたちの健やかな成長を図るため、関係機関と連携して体験活動を推進してまいります。

芸術・文化の振興

●えりも町文化祭

町民の日ごろの成果を発表する「第45回えりも町文化祭」が10月15日から25日までの期間、開催されました。作品展には団体、個人合わせて848点が出展されました。25日には、芸能発表会が行われ、文化協会加盟団体の発表ほか、えりも岬小学校の児童による「襟裳少年神

楽」の披露も花を添え、すばらしい発表と鑑賞になりました。

●えりも町文化功労表彰

芸術文化に著しく功績のあった個人、団体を表彰する「えりも町文化功労賞」の表彰式が10月25日開催された文化祭芸能発表会の会場で行われ、襟裳神楽保存会の吉井伸吾氏と銅谷虎二氏が表彰されました。

●町民芸術文化鑑賞ツアー

町文化協会が芸術文化鑑賞事業の一環として行う同ツアーが11月7日に行われました。参加者は北海道立釧路芸術館を訪れ、絵本作家の五味太郎氏や木島誠悟氏の絵本原画展を鑑賞しました。参加者は、作家本人から絵本製作の経緯を伺う機会に恵まれるなど、芸術の秋を楽しむことができました。

体育の振興

●町民マラソン大会

スポーツをとoshie町民の健康・体力づくりの維持、増進を図ることを目的に、10月の「体育の日」に町民マラソン大会を開催しました。今年で37回目となる本大会は、昨年度から百人浜に会場を移し、町内飲食店の出店協力を得ながら、幼児から成年までの136人のランナーが健脚を競い、大いに盛り上がった大会

となりました。



町民マラソン大会でスタートの合図を待つ小学生の部の参加者

●少年団の全道優勝

えりも岬ウインデイズバレーボール少年団が11月22日と23日に深川市で開催された第13回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会に出場し見事優勝しました。この大会は、全道の14管内と札幌市の1位、前年度優勝チームの16チームで対戦したものであり、13名という少ないメンバーの中で全道制覇を成し遂げたことは、当町の児童生徒に夢と希望と勇気を与えるところに、町民の誇りとして歴史に残る素晴らしい結果となりました。3月27日から

福岡県北九州市で行われる全国大会での活躍を期待しています。また、それぞれの少年団において、日々の練習に励んでいる児童に対しエールを送るとともに、スポーツをとoshieて児童の健全育成のために指導にあたって関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

郷土資料館事業

●猿留山道関係

「猿留山道を歩く会」が10月31日から11月1日にかけて、山道散策とえりもフットパスを開催しました。町内外から延べ82人の参加があり、初日の交流会では、親睦を深めることができました。また、今年度、町議会のご理解を得て実施しております猿留山道測量事業も無事終了し、今後の資料調査等、平成28年度以降の国史跡指定に向け準備を進めてまいります。

●自然体験事業

5月16日から11月28日まで、7回にわたって「わらしやんど・えりもまるごと自然体験」が行われ、その支援をするとともに、ハートレイク豊似湖自然観察会を6月から11月まで毎月1回開催して、延べ34人が参加し、豊かな自然が残る湖畔の魅力を伝えることができました。

エゾシカ有害捕獲 (共同)の実施

エゾシカ個体数削減と被害を抑えるために



☎産業振興課 林務係 (☎24623)

近年、エゾシカの個体数が増え、住宅地周辺や放牧地など、銃器による捕獲が困難な場所にも生息域が広がっています。

山林に入る人が少ないこの時期に、エゾシカの個体数削減と被害を抑えるため、有害捕獲(共同)を次のとおり実施します。

●実施時期

平成28年1月から3月まで

●実施曜日

第1・第3日曜日

●実施箇所 (下図参照)

①銃猟禁止区域の町営スケートリンク場から町清掃センター周辺

②エクセルマネジメント放牧地

第4・第5厩舎周辺



国道や道道周辺には、有害捕獲を実施中と判断できるように「のぼり」を設置します。
実施区域周辺の住民の皆様には、ご迷惑をおかけすることもありますが、ご協力をお願いいたします。

年末年始のごみ収集と直接搬入

年末は混み合いますのでお早めに!!



☎清掃センター (☎24323)

年末年始のごみ収集と直接搬入できる日時は、次のとおりです。

	清掃センター (燃やせるごみ)	埋立処分場 (燃やせない・粗大ごみ)	ごみ収集
12月28日(月)~29日(火)	平常どおり		
12月30日(水)	8時30分~15時		※資源ごみ
12月31日(木)	8時30分~11時30分		休み
1月1日(金)~5日(火)	休み		
1月6日(水)~	平常どおり		

※12月30日の資源ごみ収集は午前10時から第1・2、和里(町道側)午後10時から第3、沢町、本町

JRバス 高速えりもひろお号(臨時便)

期間限定で運行します 予約を忘れずに!



☎JR北海道バス様似 営業所 (☎0146363432)

JR北海道バス株式会社は、12月26日から平成28年1月11日までの間、臨時便「高速えりもひろお号」(広尾く 庶野経由く札幌)を運行します。

高速えりもひろお号は予約制です。ご予約がない場合は、座席の状況により、ご乗車できない場合があります。ご了承ください。(予約は乗車日の1か月前から受付いたします)

JR北海道バス 携帯・スマートフォンサイト



停留所	広尾発▶札幌行	札幌発▶広尾行
日勝目黒	14時17分(乗車のみ)	12時31分(降車のみ)
庶野	14時28分(乗車のみ)	12時20分(降車のみ)
えりも駅	14時50分(乗車のみ)	12時00分(降車のみ)
JR札幌駅	18時50分(降車のみ)	8時00分(乗車のみ)

平成28年1月より、
社会保障・税番号制度
(マイナンバー)の利用開始



○ **社会保障・税番号制度**
(マイナンバー制度)とは

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)は、複数の国の行政機関や地方公共団体に存在する特定の個人の情報を同一人であるということの確認を行うための基盤であり、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤です。

平成25年5月に「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(マイナンバー法)」をはじめとする関連4法が成立し、導入されることが決定しました。

○ **どうして必要なの？**

● **国民の利便性の向上**
 添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、国民の負担が軽減されます。また、行政機関が持っている自分の情報を確認したり、行政機関

から様々なサービスのお知らせを受け取ったりできるようにします。

● **行政の効率化**

行政機関や地方公共団体などで様々な情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減され、複数の業務の間での連携が進むことにより作業の重複などの無駄が削減されるようになります。

● **公平・公正な社会の実現**

所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れることや給付を不正に受けることを防止するとともに、本当に困っているかたにきめ細かな支援を行えるようになります。

○ **1月より、個人番号(マイナンバー)の利用が始まります**

個人番号が必要な手続きでは、「個人番号の確認」が新たに加わります。個人番号の記載が必要な申請書を役場に提出する場合は、

■ **申請者が本人の場合**

個人番号の確認

通知カード
または
個人番号付きの
住民票

※通知カードをお持ちでない場合、個人番号付きの住民票を取得していただくこともあります。通知カードは免許証等と一緒にご持参ください。

本人確認

運転免許証
または
パスポートなど

※顔写真が無いものは2種類以上の本人を確認できるものが必要です。国民健康保険被保険者証と年金手帳

個人番号カードがあれば、これ1枚で「個人番号の確認」と「本人確認」ができます▼

いたパンフレットをご確認ください。 ※既に申請いただいている方へは順次、ハガキでお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

■ **申請者が代理人の場合**

代理人から個人番号の提供を受ける場合は、①代理権、②代理人の身元、③本人の番号の3つを確認する必要があります。原則として、

① 代理権の確認は、法定代理人の場合は戸籍謄本など、任意代理人の場合は委任状

② 代理人の身元の確認は、代理人の個人番号カード、運転免許証などの記載された住民票の写しなどで確認を行います。これらの方法が困難な場合は、他の方法も認められます。詳しくは、次ページに記載の担当へお問い合わせください。

通知カードが届いていない方へ

受取人の不在、転送がかわっている、住民票を異動したなどの理由でお手元に届かなかつたケースが考えられます。この場合の通知カードは住所地の自治体に返戻されている場合があります。通知カードが届いていない場合は役場総務課(☎②2111)までお問い合わせください。総務課で保管中である場合は、窓口で受け取りが可能です。

○個人番号を求められる手続きには、主に次のようなものがあります

	手 続 き	問い合わせ	
暮らし	住民票 戸籍	○転入・転居・転出などの異動○戸籍届出による氏名などの変更 ※上記の場合、記載事項の変更が必要となりますので、通知カードまたは個人番号カードをご持参ください	町民生活課 戸籍係 ☎ 2-4621
	国民健康保険	○加入、脱退○修学や施設入所のための町外転出○被保険者氏名、被保険者世帯、住所、世帯主の変更○療養費、特別療養費、移送費、高額療養費、高額介護合算療養費の支給申請○第三者行為による被害の届出○被保険者証、高齢受給者証、被保険者資格証明書の再交付申請○限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証、特定疾病療養受領証の交付・再交付を申請○一部負担金の免除等申請○基準収入額適用申請	保健福祉課 医療給付係 ☎ 2-4622
後期高齢者医療	○加入（75歳到達の人を除く）、撤回○被保険者証の再交付申請○特定疾病療養受療証、限度額適用・標準負担額減額認定証の交付・再交付申請○高額療養費や補装具等の療養費の支給申請○障害認定申請及び資格取得（変更・喪失）届出○基準収入額適用申請○資格証明書再交付申請○住所地特例開始（変更、終了）届出○被保険者証交付申請○特別の事情に関する届出		
医療費助成	○重度心身障害者、乳幼児等、ひとり親家庭等及び3級心身障害者に係る医療受給者証交付申請・助成申請・受給者住所等変更届出及び資格喪失届出○子育て応援券の交付申請○未熟児養育医療の給付申請		
介護・福祉	介護保険	○介護認定・更新・区分変更の申請○被保険者証等の再交付の申請○負担割合証の再交付の申請○負担限度額認定の申請○負担限度額認定証の再交付の申請○高額介護サービス費の支給申請○特定福祉用具購入費の支給申請○住宅改修費の支給申請	保健福祉課 介護保険係 ☎ 2-4888
	福祉	○身体障害者手帳の申請○障害者総合支援法に基づく補装具費に関する申請 ○障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業に関する申請○障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの申請○精神障害者保健福祉手帳に関する申請 ○自立支援医療（更生医療、育成医療、精神通院医療）に関する申請 ○障害児通所支援（就学前・就学後児童）の給付申請	保健福祉課 障がい福祉係 ☎ 2-4888
子育て	給付や届出	○児童手当の新規認定請求○児童扶養手当の新規認定請求○特別児童扶養手当の申請○保育所への入所申し込み	町民生活課 社会係 ☎ 2-4621
		○母子健康手帳の交付申請（妊娠届出） ○体重児出生届	保健福祉課 保健予防係 ☎ 2-4630
税金	町民税等	○町、道民税申告書の提出（※注）○給与支払報告書の提出（※注）○公的年金等支払報告書の提出（※注）○償却資産申告書の提出 ※注：平成28年度分以降の所得に係る申告書から適用	税務課 課税係 ☎ 2-4620

☞手続きによって個人番号の記入・提示が必要になる時期は違います。また、上記の手続き以外にも個人番号が必要になる場合があります。詳しくは、各担当部署までお問い合わせください。

子ども議会



やなぎ そうた
柳 颯汰 さん
(えりも小学校6年)



くどう はるの
工藤 春乃 さん
(笛舞小学校6年)



きむら
木村 めい さん
(えりも中学校2年)



なりげざわ としき
成ヶ澤 俊樹 さん
(えりも中学校2年)



きたむら かなみ
北村 奏美 さん
(えりも中学校2年)



5件の質問に対して
答弁する岩本町長

11月24日、役場3階の議場で「子ども議会」が開催されました。町130年記念事業の一環として開催されてから、今年で6回目の開催になります。町内各学校の代表者11人が議員となつて、まちづくりや学校問題について質問しました。

控え室では、緊張している様子でしたが、議長が開会を宣言して一般質問が始まると、質問を暗記してきている子ども議員もいたり、傍聴席から保護者や先生が見守る中、堂々と発言していました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。

問子どもたちの遊び場が少ない地域もあるため、公園を各地域につくる予定はありませんか。

答保育所や学校などに設置している遊具の安全点検を最優先し、遊具のある広場を作る予定はないが、危険な遊具撤去により、新しい遊具の整備計画を作成しなければならないと考えているところです。

問バス停から家までの外灯がなく、冬道は特に危険です。外灯の数についてどうお考えでしょうか。

答町内には、約680基の街路灯が設置されていますが、自治会で設置して町が補助しているものもありますので、地域の中で意見を出し合い改善していくことを期待します。

問アザラシを絶滅させることなく、漁業を守っていく対策はありますか。

答アザラシの嫌がる音を出す装置を試験するなど、漁業被害を防ぐ対策をしています。

問庶野の港公園の遊具が汚れていたり、ゴミが落ちているので、看板を設置するなどの対策が必要だと思いますが、どのような取り組みを考えていますか。

答今年の夏に町とえりも漁協の職員で、公園周辺の木の枝を切ったり、砂場の草取り、遊具の補修や防腐剤塗装をしました。10月に港の工事をしている会社の人たちが、ボランティアで砂場の砂の補給や公園周辺の整備をしてくれました。今後もしっかり管理していきます。

問除雪について、車道だけではなく、歩道もきれいにしてほしい。

答天気予報を参考に、融雪剤の散布や作業開始時間を早めたり、除雪の作業内容を検討し、効率的かつ効果的な除雪を実施します。

問町民温水プールを設置してほしい。

答昨年の暴風被害と老朽化で温水プールを解体したため、様似小学校でのプール学習となり回数も減りました。今後は、様々な利用ができる複合施設を造り、その一部に温水プールに代わる施設を設置できるよう、前向きに検討します。



子ども議会開会にあたり、あいさつする成田議長



こまつ さな
小松 紗菜さん
(庶野小学校6年)



きたむら ゆうと
北村 勇斗さん
(えりも岬小学校6年)



かなざわ しゅうへい
金沢 脩平さん
(東洋小学校6年)



なかむら たいき
中村 大器さん
(えりも高校2年)



いけだ はるか
池田 榛花さん
(えりも高校1年)



よしい あやか
吉井 彩華さん
(えりも高校1年)



6件の質問に対して
答弁する川上教育長

問図書室のビデオコーナーに、子ども向けのアニメや映画など、新しいDVDは入りますか。

答今後も皆さんの意見を参考にして用意していきたいので、希望等がありましたら図書室に設置してあるリクエストボックスに要望をお寄せください。

問岬小学校のグラウンドの状態が悪くケガをするので、土を入れてグラウンドを直してほしい。

答来年度は土をグラウンドに入れるなどの補修を考えています。皆さんにはグラウンドの石拾いなど、環境整備にできることは協力願ひ、注意しながら体力向上に励んでほしいです。

問中学校のグラウンドの状態が悪く、けがをしてしまうことがあります。体育や部活を安全に実施するために改修することはできませんか。

答中学校については、陸上競技場やグラウンドでの使用状況を再度調査し、年次計画を考えるなど、今後の対応を検討します。

問現在、室内型の大きなステージがある建物がありません。演奏会や伝統芸能の発表会を行うことが可能なステージのある公共施設をつくる計画はありませんか。

答福祉センターに代替するものを複合型として検討してもらおうよう、意見を述べてまいります。

問町から助成金ができる韓国への研修旅行に、今年は行くことができませんでした。今後、研修旅行の予算はどのように使われますか。その予算で高校に備品を買うことはできませんか。

答韓国においてMERSコロナウイルスの感染拡大により、研修は中止になりました。姉妹校との交流やナザレ園訪問等を考慮すると、主な目的が達成できない理由から、他国や国内旅行への変更は行わないとの学校側の意向を踏まえ、同意したところです。研修旅行の予算については、計画されていない、予算に定めていない支出は、原則として無効であり、認められないことをご理解願ひます。



議会閉会后、緊張から解放され笑顔の子ども議員

こんにちは
保健師です

お子さんは、どんなときに「笑顔」になりますか？

「子育てすまいる教室を開催しました」

保健センター
☎②4630
保健福祉課
☎②4622

11月9日(月)、「親子で
おもいっきり遊ぼう！」と
いうテーマで、子育てすま
いる教室を開催し、0歳か
ら3歳までの親子が参加し
ていただきました。

講師に浦河町はまなす学
園の保育士をお招きして、
リトミック、わらべうた、
タオル遊び、パラレルバ
ルーン、ペットボトルで
作った手作りおもちゃな
ど、指先から体全体を使っ
て遊びました。

一緒に遊んでいるときの
お子さんの表情は、とても
豊かです。そして、遊びを
とおして「ちょうだい」「ど
うぞ」などの直接的なやり
とりだけでなく、相手に視
線を送ったり、表情を伺っ
たりなど、さまざまなか
ミュニケーションスキルを

使っていることに気がきま
す。「やってみたい」「うま
くできない」といったこと
があれば、大人に助けを求
めます。

子育てすまいる教室の様子



遊びが「心」を育てる

親子間の遊びをとおし
て、友達と仲良くする、自
分の気持ちを表現する、思
いどおりにいかないときに
我慢するなど、将来、社会
生活を送るにあたって必要
なスキルを身に付けていき
ます。また、親の微笑み、
励まし、見守りがある中で
の遊びは、自分は愛され、
大事な存在だという自己肯
定感につながります。そし
て、他者への信頼感、思い
やりの心が育つていきます。

奪われる親子の時間

最近、親子遊びやスキン
シップは、スマホやゲー
ム、テレビといったデジタ
ル機器に奪われつつありま
す。スマホを操作しながら

「スティーブ・ジョブズが子どもにiPhone やiPadを 使わせなかった理由」 翻訳：新美真理子より抜粋

小学校の時に身に付けなければいけない大切なことに、社
交スキルがあります。お友達の心を理解し、仲良くし、共に
問題を解決する力です。

携帯ゲームの通信機能で遊んでいる子どもたちを見ている
と、そこで使われている語彙(ごい)が非常に乏しいことに
気づきます。小学高学年ともなれば、目の前にないことを抽
象的な言葉を使って話しあえてもいいはずですが、ゲームで
遊んでいる限り、そのような語彙力(ごいりょく)は付きません。

通信機能を使いながら、友達と協力して共通の敵を倒すシ
ナリオで遊んでいれば、仲良く遊べて当たり前です。でも現
実の世界は違います。友達同士、お互いに意見を交わし合
い、時には我慢をして、時には説得をして、時には喧嘩をし
て、相手の気持ちが分かる人になっていくのだと思います。

(注) 語彙：ある言語、ある地域・分野、ある人、ある作品
など、それぞれで使われる単語の総体。

の育児や、言うことを聞か
ない子どもに対し、怖い人
や鬼から電話がかかってく
るように見せかける、しつ
けアプリなどの使用は、子
どもの心の発達をゆがめる
と言われています。

最先端技術の代名詞とも
言われるスティーブ・ジョ
ブズ氏は、自分の子どもに
はデジタル機器の使用を禁

止し、家族で食事をしなが
ら会話する時間を大切にし
ていたそうです。

お子さんは、どんなとき
に笑顔になりますか。その
時間を親子でたくさん共有
してもらえたらと思います。



1月の保健メモ

場所：♡…保健センター ♣…町立診療所

予約：保健センター ☎②4630

7日(日)・21日(日)・2月4日(日) ♡予防接種

【時間】 BCG/ポリオ

13時40分～13時50分

ヒブ/小児用肺炎球菌(同時接種可)

13時50分～14時

四種混合

14時10分～14時20分

水痘/麻しん風しん混合(同時接種可)

14時30分～14時50分

【予約】 実施日の2日前まで

7日(日)・2月4日(日) ♣二種混合予防接種

【時間】 15時30分～16時30分

【予約】 前の週の金曜日まで

13日(日)・27日(日) ♡浦河ひがし町診療所巡回診療

【時間】 13時30分～14時30分(要予約)

【予約】 上記診療所へ(☎0146②7800)

19日(日)・2月9日(日) ♡乳児健診(個別通知)

【時間】 9時～11時

14日(日)・15日(日) ♡子供料理教室(要予約)

【時間】 10時～13時

26日(日) ♡マミィ〔母親〕教室 1回目(要予約)

【時間】 13時30分～15時30分

28日(日) ♡離乳食教室(要予約)

【時間】 13時30分～15時30分

29日(日) 献血

【時間】 13時30分～16時

町外で予防接種ができる医療機関

●浦河赤十字病院 小児科 ☎0146②5111

ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、麻しん風しん混合

●広尾町ファミリークリニック ☎01558②2700

【予約】実施の2日前まで

毎週月～金曜日実施☞ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、麻しん風しん混合、四種混合

毎月第3木曜日実施☞二種混合

☞大人の風しん予防接種の助成を希望する場合は、事前に手続きが必要となりますので、印鑑をご持参の上、保健予防係にお越しください。

☞不妊治療への助成を行っています。保健予防係へお問い合わせください。

後期高齢者医療制度のお知らせ【高額介護合算療養費及び医療費通知について】

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計額が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。

なお、手続きには申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度又は介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円以下の場合には支給されません。

■ 医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成28年3月末(平成27年7月～12月診療分)に行います。

◆ 新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合又は役場保健福祉課医療給付係へご連絡ください。電話でのご連絡だけで手続きできます。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方には、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○この通知を受け取られたことにより、申請の手続きをする必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

◆ 自己負担限度額表

負担割合	区分	自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者	67万円
1割	一般	56万円
	住民税非課税世帯 区分Ⅱ(※1)	31万円
	区分Ⅰ(※2)	19万円

【自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、又は老齢福祉年金を受給している方

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階 ☎011-290-5601

えりも町役場

保健福祉課 医療給付係 ☎2-4622

一般書

日本全国おいしいものお取り寄せ
 文藝春秋
 まいにちおやつ なかしましほ
 陽気なギャングは三つ数えろ
 伊坂 幸太郎
 白鯨物語 丸山 健二
 消滅 恩田 陸
 中野のお父さん 北村 薫

児童書

犬(わんこ)とあたしのハッピーデイズ
 ナツメ社
 怪談バスあの世行き めちゃくちゃこわい99話
 現代怪談研究会
 クレヨンしんちゃんのまんがお仕事おもしろ百科
 双葉社
 テレビのずるやすみ 村上 しいこ
 海賊日誌 少年ジェイク, 帆船に乗る
 リチャード・プラット

防災 情報版 62

えりも沖の 地震の静穏化

気象庁には、大正時代からの全国の地震が起こった場所や大きさなどを調べたデータが保存されています。これを使うと、いまが昔にくらべて地震の数が多いのか、少ないのかを知ることができます。えりものある十勝沖から根室沖にかけての太平洋での地震の起こり方について調べたところ、2007年ころから地震の数が減り続けていることが分かりました。えりも町で感じる地震は2011年の東日本大震災以降増えているように感じますが、そのほとんどは東北地方の三陸沖で起こっている余震です。

地震が減る現象は静穏化と言われていて、大きな地震が起こる前に見られることがあります。たとえば、2003年十勝沖地震や1973年根室半島沖地震、そして東日本大震災の前にも起こっていました。これと同じような現象が、えりもの沖合から根室沖にかけての広い場所で10年近く続いていることとなります。しかし、静穏化が起こっても大きな地震が起こらなかったこともあり、一筋縄ではいきません。

えりもの沖合では、500年に1回くらいで超巨大な地震と津波が起こっています。前回の地震から400年以上がたちますので、地震のエネルギーは満タン近くになっています。つまり、えりもの沖合では超巨大な地震と津波がいつ起こってもおかしくない状態にあると言えます。えりも沖での地震の減少が地震の前触れなのかははっきりしません。また、地震が繰り返す間隔は数百年くらいは平気ですれたりするものです。しかし、地震は必ず起こり、それは今日でもおかしくありません。

冬になりましたが、もしもの時のために雪中での避難方法や、避難路の除雪、電気がなくても暖を取れる方法の再度の確認をお願いできればと思います。東日本大震災では、津波や地震の揺れからは命を守れても、その後の寒さで命を落とすようなことが実際にありました。



高橋 浩晃

北海道大学大学院理学研究院附属
 地震火山研究観測センター・准教授
 博士(理学) 文部科学省地震
 調査研究推進本部政策委員会調査
 観測計画部会委員 北海道防災会
 議地震専門委員会委員

こころで一句

えりも吟社

紅葉濃き嶺あきらかに人を恋ひ
 ひとり言風に流さる落葉道
 秋惜しむ日々一日と移るなり
 声をかけ夫に供へし柿を剥く
 どんぐりのポトリと落ちて振り返る
 満月や波音地球の鼓動とも

小山内 崇峰
 佐々木 蓉子
 佐々木 凌子
 鈴木 周子
 鈴木 澄子
 手塚 澄子
 長岡 青風

本

図書室だより

- 開室日時
月・水曜日～日曜日
9時～17時
- 閉室日
火曜日・祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクタ-BOOK(ブック)くん

☎ 福祉センター図書室 ☎2526
E-Mail : erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

おすすめの 新刊 情報



子どもはみんな問題児。

著者 中川 李枝子 出版社 新潮社

子どもは子どもらしいのがいちばんよ。焦らないで、悩まないで、だいじょうぶ。「ぐりとぐら」の生みの親が贈る、心がほぐれる45のメッセージ!



人魚の眠る家

著者 東野 圭吾 出版社 幻冬舎

娘の小学校受験が終わったら離婚する。そう約束した仮面夫婦の二人。彼等に悲報が届いたのは、面接試験の予行演習の直前だった。娘がプールで溺れた。病院に駆けつけた二人を待っていたのは残酷な現実。そして医師からは、思いもよらない選択を迫られる。過酷な運命に苦悩する母親。その愛と狂気は成就するのか一。

平成2年、佐々木隆人町長は年頭に、町開基110年の節目を祝い、「全国岬サミット」の開催を表明。東洋漁港で2月、通水式が行われ、漁港整備への弾みが加速。

3月、えりも高校定時制課程が、40年の歴史を閉じた。庶野小中学校、水産教育とカナダ・クロフォードベイ校との国際交流が評価され、道教委から「北海道教育実践表彰」を受賞。えりも高校全日制課程から、第1期生34人が進学へ社会へと巣立った。

新年度予算で、歌別地区に処理能力10トンの可燃ごみ焼却施設の建設費を計上。2人の医師が相次いで退職した町立診療所に5月、大阪市から鈴木陽子医師(50)を迎えて町民が安堵。笛舞地区に待望の漁港が完成し、地元あげて新港竣工を祝った。

平成2年広報紙 で見る町の歩み

主な出来事

町開基110年記念式
全国岬サミット開催

表紙

平成2年7月下旬号
東洋の淡路タキエさん作
詞の「昆布の歌」がNHK
テレビで全道に

「第17回えりも灯台まつり」坂本冬美歌謡ショーには、1万5千人が詰めかけ、会場は超満員状態に。岩見沢市で開催の「北海道青年祭」で、町青協の創作劇「北へ向かって」が高く評価されて藤ヶ森由紀さんが最優秀演技賞、えりも小の吉田義彦先生が創作脚本賞を受賞。町教委は、児童生徒の英語力向上を目的に、初の英語指導助手を採用、9月から教壇に。

10月1日「町開基110年記念式典」を町民体育館で開催、関係者450人が参加して21世紀への決意を新たにされた。4日、5日は町内初の全国規模行事「全国岬サミット」を開催。沖繩を含む「岬」を持つ全国22市町村が一堂に会して、地理的条件から生じる交通事情などの課題を協議した。





11/15

2日目作業で、漁協女性部員からアドバイスをもらい、樽の漬け込みを行う親子三代の参加者

冬 第7回サケの飯寿司づくり体験会 の郷土料理づくりを学ぶ

11月14日から2日間、えりも地域力発掘協議会主催で、サケの飯寿司づくり体験が開催され、道内各地から118人が参加しました。1日目はえりも栽培センターでサケのさばき方を、2日目は歌別の第2体育館で漬け込み作業を教わっていました。今年で6回目になる札幌からの参加者は「自宅の狭い台所で作業をするより、体験会に参加したほうが早だし、失敗しないので助かります」と話していました。

港 企業の地域貢献活動 公園の環境整備と美化に協力

庶野漁港で人工地盤設置工事と岸壁改良工事を施工中の荻原建設工業株式会社、堀松建設工業株式会社、酒井建設株式会社、株式会社南組は、庶野漁港公園の環境美化活動で地域貢献し、11月20日に役場庁舎で町から感謝状が贈られました。

10月22日、4社から13人の社員が参加して、庶野漁港公園の遊具や水飲み場の防腐剤塗装、駐車場の白線引きや除草などを実施し、子どもたちが安心して遊べる環境づくりに協力しました。



11/20

岩本町長から感謝状を贈呈された4社の企業



11/21

④各学年ごとの1位から3位までの入賞者には、メダルと賞状が贈られました⑤ペットボトルのピンにボールを転がして倒す「ボーリングチャレンジ」

6 第4回遊びリンピック 種目を小学生が元気に競技

11月21日、町民体育館で「えりも遊びリンピック」が開催されました。町内各学校から参加した小学生39人は、スリッパ飛ばしや輪投げ、豆うつしなど6種目の競技を楽しく体験しながら、入賞のメダル獲得のため、順位を競い合いました。得点集計の間のじゃんけん大会には、ウインディー君も登場し、子どもたちに囲まれ、人気を集めていました。

学 平成27年度学校保健功労者表彰授与式 学校保健の発展向上に貢献

11月22日開催の北海道学校保健研究大会で行った学校保健功労者表彰で、町学校薬剤師の栃久保賢さんが北海道学校保健会から表彰され、27日に教育長から表彰楯を受け取りました。栃久保さんは昭和57年4月に町学校薬剤師に就任以来、保健教育の進展に寄与されてきました。栃久保さんは「教育長をはじめ担当職員、学校教職員のみなさんのおかげで、今まで続けることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と述べていました。



11/27

川上教育長から表彰楯を受け取る栃久保さん④



中学校の全校集会の中で表彰された(左から)飯田さん、小笠原さん、谷家さん、窪田さん、北村さん



庶野小学校の校長室で日高教育局の山田浩人義務教育指導監から賞状を受け取った池原さん

人 いじめの標語・中学生人権作文の管内表彰 人権といじめ根絶メッセージを発信

北海道いじめ不登校等対策本部は、いじめやネットトラブル根絶に向けた標語を募集し、社会全体で青少年を被害から守る意識を高めようと「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール」を実施し、日高管内のいじめの根絶部門で、庶野小学校6年の池原海太さんの「いじめはねみないふりでもいじめだよ」、中学校2年の谷家大翔さんの「届くともきみの叫びは届くとも」の2つの作品が最優秀賞を受賞しました。

また、日高人権擁護委員協議会と札幌法務局日高支局主催の第35回全国中学生人権作文コンテスト日高地区大会では、中学3年の小笠原未玖さんが「未来へ」と題した作文で、日高支局長賞を受賞しました。

メッセージコンクールいじめ根絶部門、標語作品の優秀賞と奨励賞の受賞者は、次のとおりです。

- ❖優秀賞❖ 窪田 里奈 さん(中学校2年)
- ❖奨励賞❖ 加治 卯月 さん(えりも小5年)
- 飯田 朱音 さん(中学校3年)
- 北村 希乃佳 さん(中学校3年)
- 佐々木 はずき さん(高校1年)

ク 親子でキャンドル作り体験 クリスマス用のキャンドルを手作り

11月29日、「親子でキャンドル作り」が福祉センターで開催され、8組の親子が参加しました。紙コップを使ったキャンドルと、たまごの殻を型に使うエッグキャンドルの作り方を教わり、親子で取り組んでいました。砕いたろうそくを溶かしたものに、削ったクレヨンで色を付け、型に入れて冷やします。それぞれ配色が違う、個性的なキャンドルの出来上がりに、参加者は満足していました。



- ①完成したキャンドルを持って記念撮影
- ②エッグキャンドル最後の手順、口ウが固まってから、たまごの殻を破り完成です



北海道コカ・コーラボトリング株式会社の菊地課長から、目録を受け取る大西副町長

ひ 北海道コカ・コーラボトリングが地域貢献 と足早いクリスマスプレゼント

北海道コカ・コーラボトリング株式会社は、地域に対する社会貢献活動の一環として、えりも町内の保育所や幼稚園、特別養護老人ホームやまと苑などの福祉施設へ、飲料水570本を贈呈しました。12月2日、苫小牧販売課の菊地昌博課長が役場を訪れ、大西副町長へ目録を手渡しました。えりも町への地域貢献は平成21年から続いており、今年で7回目。大西副町長は毎年の厚意に感謝を述べました。

防犯



浦河警察署

～緊急通報は110番、
相談電話は「#9110」に！～

☎0146②0110

1月10日は、「110番の日」です。
110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。
110番に出た警察官が、事件・事故の内容にもとづいて必要な事項を質問します。慌てずに、落ち着いて正しく答えてください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続きに関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。



空き家



空き家を有効活用

空き家情報登録制度

☎町民生活課 環境生活係

☎②4621

●空き家情報の登録

役場町民生活課 環境生活係まで。

●購入を希望される方

所有者へ直接連絡して、交渉・契約をお願いします。

●空き家情報は、現在3件登録中。町ホームページで公開中です。

▷最新物件情報

物件内容	土地付き一戸建て(木造住宅)
面積	101㎡
住所	字目黒76番地の4
所有者 連絡先	鎌田さん ☎0155-41-8672
その他	売却希望

道路情報



室蘭建設管理部

できていますか？
暴風雪への備え

☎0143④9900

北海道では暴風雪災害が繰り返し発生しています。平成22年1月には、えりも町で43台の車が立ち往生し、100人以上が避難しました。

もしも、車を運転しているときに、暴風雪に遭遇してしまったら・・・

- 道の駅、コンビニなどで天気の回復を待つ
- 気象情報や道路情報を確認する
- ハザードランプを点滅、停止表示板を置く
- 車が雪に埋もれ、一酸化炭素中毒の危険があるときはエンジンを停止する

道道の通行規制情報については、ホームページでの閲覧が可能です。

『北海道地区道路情報』のアドレス

☎ <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>

お願い



北方領土返還要求署名 にご協力を

2月7日は「北方領土の日」

☎企画課 広報係 ☎②4612

1月21日(日)から2月20日(日)まで、「北方領土の日」特別啓発期間です。

期間中、役場1階ロビーに、北方領土返還を求める署名コーナーを設置しています。

署名の意志がある方であれば、年齢は制限していません。

北方領土の返還を実現するためにも、多くの方々のご協力をお願いします。

※皆様からいただいた署名は、国会法第79条の規定による請願書として、衆議院及び参議院に提出します。



法律相談



無料法律相談

ひだか弁護士相談センター

お問い合わせ・予約先

☎0146④8373

●相談日・会場

1月19日(火) 2月16日(火) 保健センター

※要事前予約(平日 10時～16時)

●相談時間

13時30分～16時

免許



運転免許更新時講習

優良・違反

岡町民生活課 環境生活係

☎②4621

●講習日・会場

1月20日(火) 福祉センター

●講習時間

○優良講習 13時～13時30分

○違反講習 14時～16時

医療



町立診療所と庶野診療所の診療表

1月5日～2月5日

岡町立診療所 ☎②2265 庶野診療所 ☎④2219

1月5日から2月5日までの診療は、右表のとおりです。

また、町立診療所の診療は、町の公式ホームページからも確認できます。トップページから国民健康保険診療所のページへアクセスしてご覧ください。

なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

●受付時間

○町立診療所

8時30分～11時30分

13時～16時30分

○庶野診療所

9時～11時30分

14時～16時30分

●診察表の見方

○…診察

検…検査

休…休診

	町立診療所						庶野診療所	
	内科		外科		小児科		午前	午後
	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
1/5 (火)	休	休	休	休	休	休	休	○
1/6 (水)	○	○	休	休	○	○	○	休
1/7 (木)	○	○	休	休	訪問診療		休	休
1/8 (金)	○	休	休	休	○	○	休	休
1/11 (祝)	休(成人の日)							
1/12 (火)	検	検	休	休	○	○	休	休
1/13 (水)	○	○	休	休	○	○	休	休
1/14 (木)	○	○	休	休	訪問診療		休	○
1/15 (金)	○	○	休	休	○	休	○	休
1/18 (月)	休	○	休	休	○	○	休	休
1/19 (火)	検	検	休	休	○	○	○	○
1/20 (水)	○	○	休	休	○	○	○	○
1/21 (木)	○	○	休	休	訪問診療		○	○
1/22 (金)	○	休	○	○	○	○	○	休
1/25 (月)	○	○	○	休	休	○	休	休
1/26 (火)	検	検	休	休	○	○	休	休
1/27 (水)	○	○	休	休	○	○	休	休
1/28 (木)	○	○	休	休	訪問診療		休	○
1/29 (金)	○	○	○	○	休	休	○	休
2/1 (月)	○	○	○	○	休	休	休	○
2/2 (火)	検	検	休	休	○	○	○	休
2/3 (水)	○	○	休	休	○	○	休	休
2/4 (木)	○	○	休	休	訪問診療		休	休
2/5 (金)	○	休	○	○	○	○	休	休

※訪問診療日の小児科一般外来の受付時間は10時まで

※外科は、すべて代診医師となります

意見・提言などの提出

◇応募資格

北海道にお住まいで、国有林に関心のある20歳以上(平成28年4月1日時点)の方。※国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、林野庁OB、森林・林業担当の自治体職員及び平成26・27年度に国有林モニターであった方は除く。

◇募集期限

平成28年2月26日(必着)

◇応募方法

以下の必要事項をご記入の上、郵送・FAX・メールのいずれかの方法で、問い合わせ先までご応募ください。

①氏名(ふりがな) ②性別 ③住所(郵便番号) ④生年月日・年齢 ⑤職業 ⑥電話番号 ⑦国有林モニターを知ったきっかけ ⑧応募理由(100字程度)

※応募いただいた個人情報は、国有林モニターに関する目的以外には使用いたしません。

◇選考結果

平成28年3月末までに依頼状の発送をもってお知らせします。

◇その他

アンケートの回答、ご意見、ご提言は匿名にて公表する場合があります。モニターから提出いただいたご意見、ご要望、選考結果に対して個別にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

●「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」 北海道最低賃金の改定について

北海道労働局 労働基準部 賃金課 最低賃金係
☎011-709-2311

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

◇最低賃金額・効力発生日

時間額 764円 平成27年10月8日

●子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなどの家庭教育に関する悩みを相談してください。

◇電話相談

☎0120-3882-56(無料、毎日24時間対応)

◇メール相談

✉doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

◇来所相談

10時～16時 土日・祝日、年末年始はお休みです。
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

●工事等入札結果(11月執行分) ※価格は税抜

建設水道課建設管理係 ☎22114

新浜団地2号線舗装工事

丸建道路株式会社 札幌支店 5,600,000円

歌別1号橋補修工事

株式会社 ホロトラ建設興業 10,400,000円

大和C団地駐車場整備工事

株式会社 ヤマト建設 950,000円

防災無線屋外子局(No.19)改修工事

株式会社 山一工務店 2,550,000円

交流館ひなた改修工事

有限会社 川崎建設 3,450,000円

1月の行事

1日(土) 初日の出「風の館」臨時開館
(5時～8時)

5日(火) 消防出初式
(消防えりも支署前/9時30分～)

10日(日) 成人式(福祉センター/11時～15時)

11日(月) 親子でもちつき大会
(福祉センター/10時～15時)

13日(水) つけものコンクール
(福祉センター/10時～)

14日(木) 子供料理教室
(保健センター/10時～13時)

ご厚志に感謝

○深見 正康さん(えりも岬)

えりも岬連合自治会へ 50,000円

えりも岬老人クラブへ 50,000円

○沼館 榮子さん(大和)

大和第1自治会へ 30,000円

大和第2自治会へ 30,000円

○淡路 智也さん(東洋)

東洋第1自治会へ 50,000円

○川上 恵美子さん(庶野)

庶野中央自治会へ 50,000円

えりも町社会福祉協議会へ 50,000円

暮らしの 掲示板

1

11月末の人口と世帯数



人口 5,077人 (+1)

男: 2,533人 (-3)

女: 2,544人 (+4)

世帯数 2,171世帯 (±0)

※外国人含む、()内は前月比

11月末の人口動態

出生3人 死亡5人 転入18人 転出15人

税の納期

◆国民健康保険税 第7期
(納期限 平成28年2月1日)

お知らせ

●町道の通行止めについて

建設水道課建設管理係 ☎②2114

次の町道は、冬期間未除雪区間のため、通行止めとなります。

◇通行止め区間・期間

歌別(ふ化場)～えりも岬(金丸宅)

12月11日(金)～平成28年4月20日(日)

※路面状況により、開始日が変更になる場合があります。

●定例行政相談所(1月)の開催

総務課庶務係 ☎②2111

総務省の行政相談は、国など行政への苦情や意見、要望を受け、相談者と行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、問題解決を目指す制度です。実際の相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が対応します。

毎月、第4火曜日の10時から12時まで、定例で行政相談所を開設します。お困りや苦情・ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

担当行政相談委員: 鍵谷 俊一

◇日時

1月26日(日) 10時～12時

◇場所

保健センター1階 集団検診室

●障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

障がい者相談支援事務所「ういず」

☎/☎0146②6246 ☎uizu@u-kouyouen.jp

☎057-0032 浦河町向が丘西2丁目568-66

町では、障がいのある方の困りごとや相談に答えるため、相談支援事業所「ういず」へ支援業務を委託しています。「ういず」では、来所や電話、訪問による相談のほか、月に1度、役場保健センターで巡回相談を行っています。一般的な相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

◇巡回相談日程

1月18日(日)、2月15日(日)

※1月18日は、役場2階集団指導室で行います。

◇時間

10時から12時まで

●平成28年度入校生の追加募集

北海道障害者職業能力開発校

☎0125②2774 ☎0125②9177

☎073-0115 砂川市焼山60番地

国立北海道障害者職業能力開発校では、休職中の障がい者の入校生(訓練期間1年または2年間)追加募集をします。

詳しくは、当校または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

●平成28・29年度 国有林モニター募集

林野庁北海道森林管理局企画課国有林モニター

担当 ☎011-622-5228 ☎011-622-5194

☎h_kikaku@rinya.maff.go.jp

☎064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番

国有林の役割や現状等をご理解いただくとともに、国民の幅広い意見を把握し、国有林野の管理運営に役立てるため、次のとおり募集します。

◇募集人数

48名

◇依頼期間

平成28年4月から平成30年3月まで(2年間)

◇依頼内容

国有林や森林・林業に関するアンケート調査の回答、モニター会議・現地見学会への出席(規定にもとづき交通費支給)、国有林野管理経営に関する



①郷土資料館ほろいずみに、わらしやんど体験で作った色とりどりの餅が鮮やかな「まゆだまの木」が飾られました。家内安全、商売繁盛など書かれた札飾りをつるして完成しました。



④えりも漁協直売店で12月13日、第1弾毛ガニの大売出しがありました。日頃の感謝を込めて大特価の数量限定販売のため、開店前から行列ができました。人気の浜ゆで毛ガニLサイズは、2055円。魚の加工品などが入ったお得な「お歳暮おまかせセット」もあり、お正月用にと買い求める町内外のお客さんで、店内はにぎわいました。

⑤町内のイベントグループ「祭本舗・風舞」は、12月22日に光の園幼稚園と保育所3か所を訪れ、クリスマスプレゼントを園児に手渡しました。イベントの出店で得た益金でプレゼントを用意し、今年で10年目になります。

中央保育所の園児167人は、サンタクロースの突然の登場に驚きながらも、一足早いクリスマスプレゼントに喜んでいました。

街角 トピックス



たかはし とおり
高橋 桃李くん
笛舞・H27.1.22生
勇太さん/聡子さん

お風呂とおにいちゃん達と遊ぶのが大好きです。

1歳のお誕生日おめでとう!
えりもの子

すくのび



1 月生まれ



スマート
フォン版の
ホームページ

町の公式ホームページは、スマートフォンにあわせたサイズもご用意しております。右のバーコードを読み取り、アドレスを取得してください。

ホームページではカラーの広報えりもがご覧になれます。

